



平成 29 年 4 月 7 日

各 位

株式会社 R V H  
代表取締役社長 沼田 英也  
(東証二部・コード 6786)  
問合せ先 管理部 IR・広報室  
電話 (03-4579-9755)

## 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 6 月 3 日付にて公表いたしました通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	40,000	4,000	4,000	2,600	184.10
今回修正予想 (B)	41,000	2,700	2,840	970	
増減額 (B-A)	1,000	△1,300	△1,160	△1,630	—
増減率 (%)	2.5	△32.5	△29.0	△62.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	18,069	2,822	2,856	2,086	172.77

### 修正の理由

平成 29 年 3 月期第 3 四半期及び平成 29 年 3 月期第 4 四半期において、株式会社グローワール・ブリエ東京及びミスプレミアム株式会社とのスポンサー支援に関する基本合意書に基づく同社既存顧客に対する役務提供支援、雇用維持、サービス品質の向上及びコンプライアンス体制の徹底等を目的としたスタッフの教育研修の強化等に係る費用ならびに当社グループ下における新ブランド準備に係る先行費用が発生すること等により、営業利益、経常利益は前回発表予想を下回る見込みであります。

また、上記に加え、親会社株主に帰属する当期純利益について、のれん償却額等に係る税効果認識を見直した結果、法人税等負担率が期初予想を上回ったこと、平成 29 年 4 月 3 日付「過年度地方税還付金の受領に関するお知らせ」にて開示いたしました株式会社ジンコーポレーションに対するスポンサー支援金を特別損失に計上すること等により、前回発表予想を下回る見込みであります。

※上記の予想数値は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上